

研究の名称

- ・次世代シーケンサーを用いた分子疫学解析方法の検討

研究の概要

- ・感染症の原因となる病原細菌の関連性や、食中毒菌の同一起源の証明等の分子疫学解析に必要なPFGE（パルスフィールドゲル電気泳動）に替わる代替法として次世代シーケンサーを用いた分子疫学解析法を確立する。

研究の期間

- ・令和8年度から令和10年度

使用する試料

- ・当センターにすでに保管されている菌株及び今後得られる菌株（サルモネラ菌および腸管出血性大腸菌など）のうち、PFGEとSNV(single nucleotide variant)解析が可能かつ、集団事例に含まれる菌株

使用する情報

- ・本研究で得られる遺伝子検査結果

試料・情報の管理責任者

- ・香川県環境保健研究センター 微生物課 目黒響子